

(別紙)

令和 8 年 9 月定例会議 一般質問

5 番議員 武井 正広

人口増を支える持続可能な行政経営と人材活性化について

開成町は、長年にわたり人口増加が続き、子育て支援をはじめ行政需要も年々増加している。一方で、限られた職員数の中で、今後も住民サービスの質を維持・向上させていくには、新たな事業を進めるだけでなく、既存事業や日常業務を見直し、職員が本来、その能力を発揮すべき業務に集中できる環境を整えることが重要であると考えます。

私は令和 7 年 6 月定例会議において、町職員の採用及び人材育成について質問した。今回はその後の取組状況を確認するとともに、人口増加に伴い増え続ける行政需要に対応するためには、事務事業の評価・見直しや DX の推進などにより、限られた人材を最大限に生かす持続可能な行政経営が必要であると考えます。

また、職員一人ひとりがやりがいを持ち、能力を十分に発揮できる職場環境を整えることが、将来にわたる住民サービスの向上と持続可能なまちづくりにつながるものと考えます。

そこで、次の点について問う。

- 1 職員の採用状況及び人材確保・育成の取組について。
- 2 増え続ける業務に対し、事務事業の評価や見直しをどのように進めているのか。
- 3 職員が能力を十分に発揮できる職場づくりと業務改善について。